



企業経営をトータルサポートする
長野法人会報 May 2009 5



経営者シリーズ ● トップかく語りき

Kenichiro Miyairi

宮入 賢一郎氏

株式会社KRC
代表取締役社長



株式会社KRC
長野市稻里町中央三丁目33-23
TEL 026-285-7670 FAX 026-254-7301
創業 昭和46年7月
資本金 1,000万円

社内で回覧しましょう!

仕事と社会貢献活動、どちらも不可欠なんです。

善光寺御開帳にあわせてJR長野駅自由通路と駅前広場に緑と花のガーデンが登場、市民や観光客の心を和ませている(6月8日まで)。

市民と行政、関係機関が協力して製作、管理・運営する、この「ながのウェルカムガーデン」の事務局を務めるのが(株)KRCだ。昭和46年創業以来、ランドスケープ(造園)を主体とする建設コンサルタントとして、地域に合った環境と景観づくりで実績を積み重ねてきた。

宮入賢一郎社長は先代同様、社員からのたたき上げ。「高い技術を持つ専門家集団のとりまとめ役」と謙遜するが、社長自身、4部門で持つ「技術士」をはじめ関連する各種資格を持つスペシャリストだ。

一方、社業のかたわら、地球温暖

化防止と持続可能な地域社会の構築をめざすNPO法人CO₂バンク推進機構の理事長をはじめ、社会貢献活動にも積極的に関わる。「心がけているのは、利用者の意見を十分に聞き、ニーズに合った設計を行うこと。社会貢献活動での経験がそこには生かされるので、私にとって仕事と社会貢献活動は車の両輪。どちらも不可欠なんです」。

CO₂バンクは、太陽光や木質バイオマスなどの自然エネルギーを中心としたローカルエネルギーの普及活動と技術支援、地球温暖化防止を進める新たなメカニズム・システムの開発、市民や企業等が行う緑化や環境関連活動の普及・促進・技術支援などを行う。専門技術の普及・啓発により、実効性のある環境活動

をめざす実践型NPOだ。

「環境やまちづくりの専門家を中心とする協力者をコーディネートし、プロジェクトごとに事業を推進。例えば、薪づくりや間伐材を使ったクラフト、動物園の飼育係さんによる森の動物の話など、家族で一日楽しめるイベントも行っています。こうした活動を継続することで市民参加による森づくりにつなげていければと考えているのです」

「環境」はさまざまなジャンルを取り込む、この時代最大のテーマといっていい。「総合的なコーディネート力が必要であり、興味・関心は尽きません」。

子どもの頃から自然が好きだったという宮入社長はそう言って目を輝かせる。

回覧

シリーズ **人** **企業** **モノ**

人

人と交流を大切に
Uchikawa 恵子さん

東京の旅行会社勤務を経て、長野でもフリーの添乗員として活躍。お客様とのコミュニケーションをより大切にしたサービスを提供したいと12年前、須坂市で会社を立ち上げた。

社業のかたわら、「人が集まり、情報をシャワーのように浴びながら、発信もしていきたい」と女性ばかりの「シャワーの会」を主宰。編み物や小物づくりなど、会員がそれぞれ得意な分野を生かして講師を務めるカルチャー講座、講演会の企画運営や会報発行などを通じて、地域のにぎわい創出に積極的に関わる。「やりたいことがあれば、人に伝えてとにかくやってみる。支えあってこそ夢実現。会員一人ひとりの夢に皆で気持ちを一つにして取り組んでいます」。設立7年目の現在、県内外から50人以上の女性が参加する。「全国に会員を広げていきたい。地域活性化のためには、人の行き来が必要なんです」。

「高校時代から同じメンバー」というハイアンパンのボーカルとしても活躍し、最近はフラダンスも踊る。常磐ハイアンセンターの誕生から成功までの実話を描いた映画『フラガール』に街おこしの視点からも教わることが多かったという。

ゆったりとした物腰。「人との交流を大切にしながら磨いてきた心の柔らかさを映しているようだ。


有限会社 ケネット

須坂市北横町1307

TEL 026-248-0389 FAX 026-251-2488

企業

BIB工法で一年中快適な住まい
土屋建工

冬の寒さが厳しい飯綱町で、土屋建工は寒さに負けない木造住宅を提案している。土屋社長は大工職として数々の一般住宅・社寺建築を手がけ、昭和50年に独立した。住宅建築様式の多様化・高性能化が進む昨今だが、土屋社長はいち早く高気密・高断熱工法に着目。現在、10年ほど前に出会った断熱工法「BIB工法」を取り入れた住まいづくりに力を注いでいる。

BIBとは、断熱材のグラスウールを外気接触面に充填、吹込み、気密シートにより内気と外気の気流を完全に止める工法。時間とともに材が変形・沈下する心配がなく、天井裏や配管の入り組む場所などでも、隅々にまで断熱材が行き渡る。

「まずは断熱と気密をしっかりとやることが大事」と土屋社長。24時間換気システムとパネルヒーターを組み合わせることで冬でも室内の気温変化が少なく、クリーンで快適な空間ができる。樹脂サッシにこだわり、結露対策も万全だ。

「室内の温度差や結露に関する不満を多く聞きますが、リフォームもきちんとやればとても快適になります。お客様に喜んでもらえることが何よりうれしいですね」

土屋社長の事務所兼自宅もBIB工法。「住めば違ひがわかる」と太鼓判を押す。


土屋建工株式会社

上水内郡飯綱町大字川上1173
TEL・FAX 026-253-7817
<http://tutikoh.com/>

モノ

気軽に食べたい健康食
インドカレーとインド料理

日本人は皆カレーが大好きだが、「インドカレー」というと「辛い」イメージが先行し、敬遠しがちではないだろうか。

長野市を中心に展開するインド料理レストラン「アノンド」のカレーは、日本人にも食べやすいとされる「北インド風」。玉ねぎをじっくり炒めたグレービーソースが基本で、カシューナッツやヨーグルトなどとスパイスをよく煮込んでいるため、マイルドで深い味わい。決して辛いだけではない。

インド人オーナー「スーさん」ことスシャント・ゴッシュさんは、「たくさんのスパイスが体にいい。カレーは元気になる食べ物なんです」と胸を張る。確かに、ウコンなどスパイスがたっぷり入ったカレーには、薬膳のような効用があるといわれる。

ヒンディー語が飛び交うキッチンでシェフが腕をふるうカレーのメニューは20種類近い。定番のチキンカレーをはじめ、ひよこ豆のカレー、ほうれん草のカレーなども人気だ。焼きたてのナンやサモサ、タンドリーチキン、インドのビールも楽しめる。

店内はカジュアルで清潔。入門者には、3種のカレーとナン、ライス、サラダが食べ放題のランチバイキング(850円)がおすすめだ。未体験の方は、ぜひ一度お試しを。「ジョイグル」は姉妹店。


**インド料理レストラン
株式会社 アノンド**

長野市北尾張部106-1
TEL 026-243-8032